

この4月に着任しました校長の溝口 洋樹（みぞぐち ひろき）です。どうぞよろしくお願いいたします。

本年度は、205 名の新入生を迎え、全校生徒 618 名、全職員 45 名で追浜中学校の教育をスタートさせています。横須賀市全体で人口が減少している状況の中、市内で唯一増加傾向の本校となっています。

登下校時や廊下ですれ違うとき等は明るく笑顔で挨拶をしてくれる生徒が多く、授業中も多くの生徒が集中して真剣に授業を受けている様子があり、とても雰囲気の良い学校だと感じています。これもひとえに各ご家庭や地域の教育力の賜だと感謝しています。

さて、本校の学校教育目標ですが、本年度も「美しく生きる」としています。この目標については、5 代前の校長先生が作られた目標ですが、社会に出て必要な考え方を述べていると思っております。ですので、4 月 7 日の始業式でも入学式でも私から生徒たちに、「何事も前向きに取り組む」「誠実に人やことに接する」「恥を知り、改善に努める」を実践しながら夢中になって生活することで、充実した中学校生活になり、ひいては「美しく生きる」ための土台ができることを話しました。

さらに、職員には「めざす生徒像」だけではなく「めざす教師像」を意識するように伝えています。グランドデザインにも示してあります「めざす生徒像」「めざす教師像」は、今年度、職員全体で考え決めたものになります。「向上心を持って学び続ける教師」「生徒に寄り添える教師」「最善を尽くす、魅力ある教師」を実践の中から到達して欲しいと日頃より伝えています。私自身も魅力ある人になれるように日々精進して参りたいと思っています。

しかし、時代の変化とともに我々学校だけで生徒を育てていくことが難しい状況になっているのも事実です。家庭・地域・学校が一体となって子どもたちを育てていくことが重要と捉えております。保護者・地域の皆様にはご理解・ご協力いただくことが多々あるかもしれませんが、協力して子どもたちを育てていければと思っております。何卒よろしくお願いいたします。